

**概況**

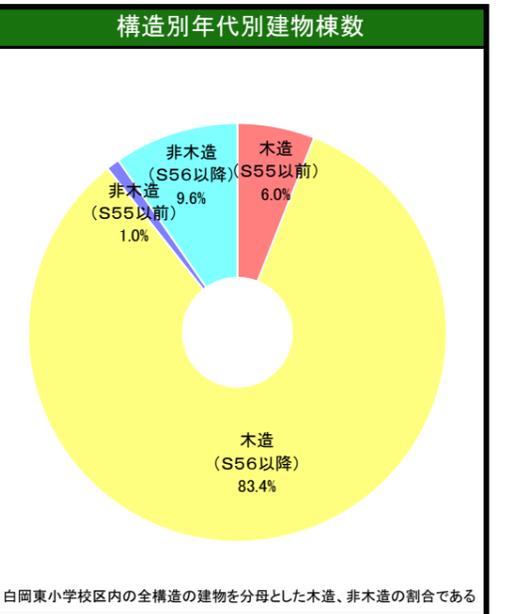
【地勢】  
市の北部に位置し、面積2.01km<sup>2</sup>の地域である。地区の北部を備前堀川、南部を姫宮落川が流れている。

【地形】  
地区の東部はローム台地であり、西部は後背湿地・デルタが分布している。

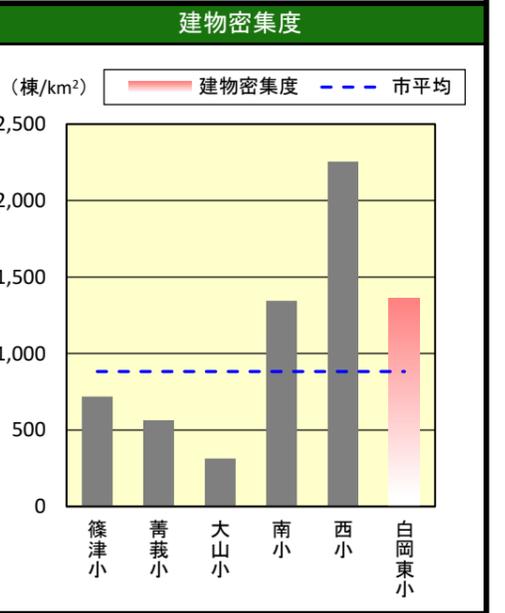
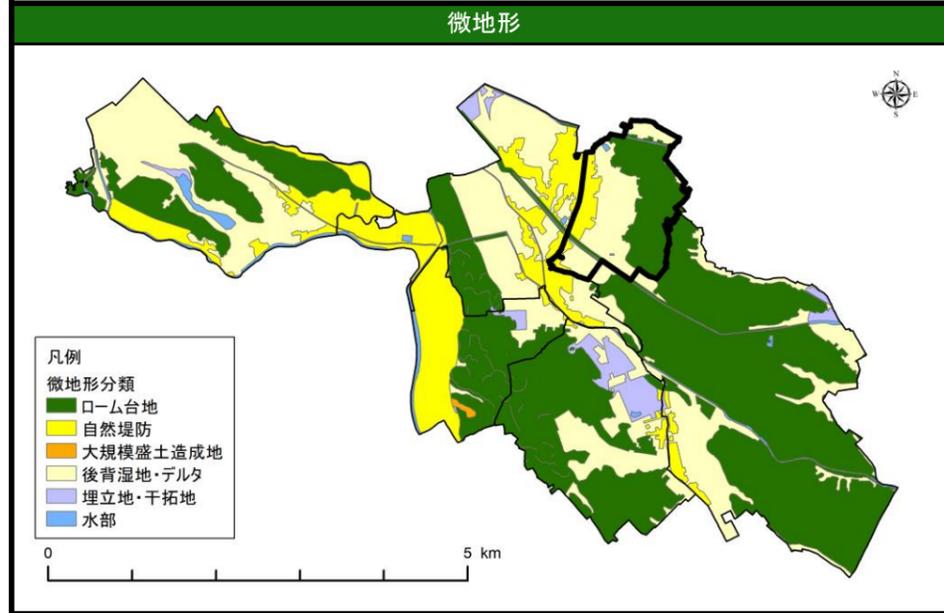
【人口】  
8,714人で、市全体人口の16.51%である。  
人口密度は約4,337人/km<sup>2</sup>である

【建物】  
2,739棟で市全体建物棟数の約12.45%である。  
旧耐震にあたる昭和55年以前に建設された建物の割合は、木造が4.05%、非木造が4.59%である。  
新耐震にあたる昭和55年以降に建設された建物の割合は、木造が16.51%、非木造が7.52%である。  
建物密集度は約1,363棟/km<sup>2</sup>である。

【防災施設】  
指定避難所は、老人福祉センター、勤労者体育センター、白岡東小学校、県立白岡高等学校の4箇所が指定されている。



		小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)	
面積		2.01 km <sup>2</sup>	24.92 km <sup>2</sup>	8.06%	
人口・家屋の分布状況	人口	8,714 人	52,769 人	16.51%	
	人口密度	4,336.69 人/km <sup>2</sup>	2,117.54 人/km <sup>2</sup>	—	
	男女別人口	男	4,284 人	26,197 人	16.35%
		女	4,430 人	26,572 人	16.67%
	世帯数	3,445 世帯	22,724 世帯	15.16%	
	建物棟数	2,739 棟	21,993 棟	12.45%	
	建物分布状況	木造(S55以前)	164 棟	4,042 棟	4.05%
木造(S56以降)		2,283 棟	13,832 棟	16.51%	
非木造(S55以前)		28 棟	608 棟	4.59%	
非木造(S56以降)		264 棟	3,511 棟	7.52%	
密集度	1,363.12 棟/km <sup>2</sup>	882.54 棟/km <sup>2</sup>	—		



施設名称	所在地	指定緊急避難場所	指定避難所
高岩公園	新白岡3-43	○	
老人福祉センター	高岩2177	○	○
勤労者体育センター	新白岡3-200-2	○	○
白岡東小学校	新白岡2-28-1	○	○
県立白岡高等学校	高岩275-1	○	○

市役所・警察・消防		要配慮者利用施設		
施設名称	所在地	種類	地区内	市全域
新白岡駅前交番	新白岡4-6-18	高齢者施設	4	18
		児童福祉施設	3	19
		障がい児・者施設	0	13
		医療施設	6	27
		学校	3	13

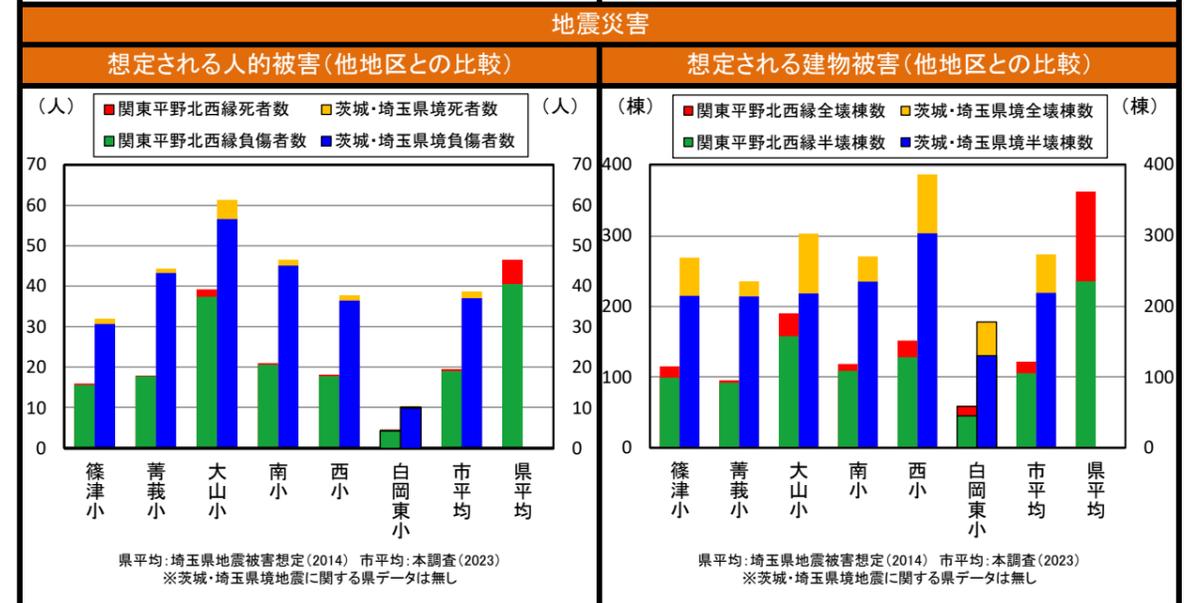
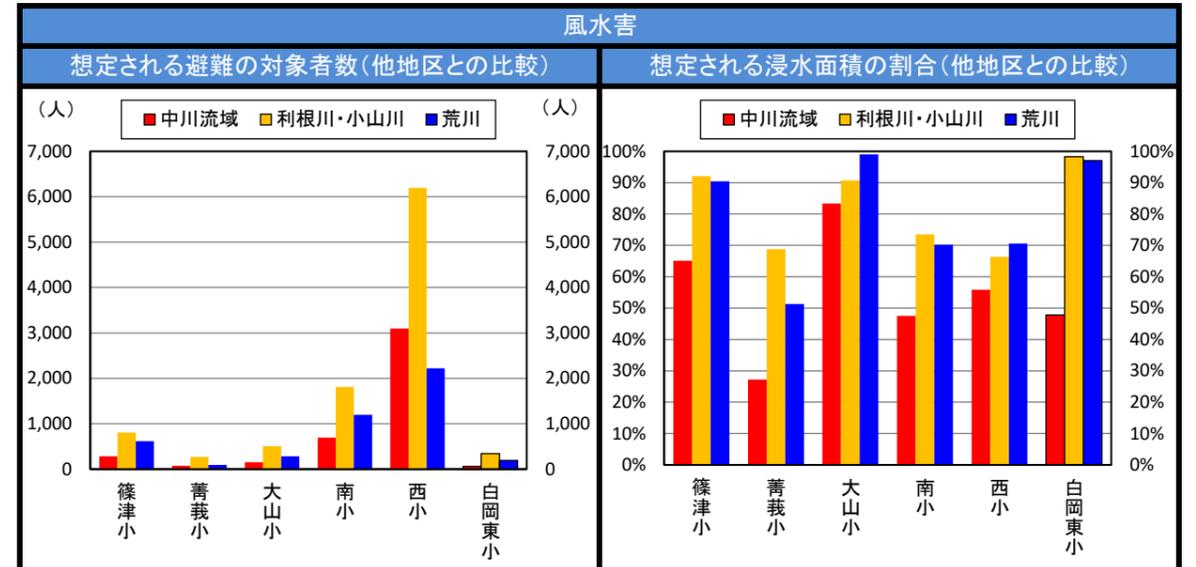
地区の災害特性	防災対策の方向性
<p><b>風水害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●中川流域は、河川沿いで想定浸水深が0.5m以上～3.0m未満となっている。河川・水路沿いは家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)となっている。</li> <li>●利根川・小山川は、想定浸水深は0.5m以上～3.0m未満が多くを占め、地区北側に3.0m以上～5.0m未満の浸水深が確認できる。</li> <li>●荒川は、浸水範囲は利根川・小山川とほぼ同じであるが、0.5m未満の浸水深が点在している。</li> </ul>	<p><b>風水害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ハザードマップを参考にし、避難所への安全な避難ルートを事前に確認しましょう。</li> <li>●安心安全メールやホームページなど、市が発信する最新の避難情報入手しましょう。</li> <li>●自主防災組織による防災対策をさらに推進し、早めの避難行動をとりましょう。</li> <li>●すでに浸水が始まっている場合は、無理に避難をせず、自宅の高い階へ避難しましょう。</li> </ul>
<p><b>地震被害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●関東平野北西縁断層帯地震では地区西側で震度6弱、東側で震度5強、液状化危険度は西側で5&lt;PL≤15となっており、やや高い。</li> <li>●茨城・埼玉県境地震では全域震度6弱、液状化危険度は、15&lt;PLと極めて高い。</li> <li>●関東平野北西縁断層帯地震による全壊率は、南部と北部を除き、0～3%である。</li> <li>●茨城・埼玉県境地震では、南部と北部を除き、全壊率0～3%であるが、白岡高等学校付近では5～7%となっている。</li> </ul>	<p><b>地震被害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ハザードマップを参考にし、家具の固定や飛散防止フィルムを窓ガラスに貼る等対策をしましょう。</li> <li>●地震時、家具が転倒する恐れがあります。寝室には高さのある家具の設置は控えましょう。</li> <li>●地震の際は、落下物から身を守りましょう。</li> <li>●耐震改修に係る市の補助制度を活用するなど建物の耐震化を行いましょう。</li> </ul>

風水害									
浸水想定被害結果		避難の対象者数(人)		浸水する住宅数(棟)		浸水面積(km <sup>2</sup> )		収容人数過不足(人)	
		小学校区(a)	市全体合計(b)	小学校区(a)	市全体合計(b)	小学校区(a)	市全体合計(b)	収容人数	過不足
		中川流域浸水想定区域	62	4,363	19	1,390	0.96	12.87	872
利根川・小山川浸水想定区域	341	9,934	85	3,044	1.98	19.87	408	67	
荒川浸水想定区域	192	4,602	49	1,398	1.95	18.76	486	294	

地震災害												
関東平野北西縁断層帯地震 被害想定結果	震度					液状化危険度						
	最大震度					最大PL値						
	5弱以下		5強		6弱	6強	7	PL=0	0<PL≤5	5<PL≤15	15<PL	
	面積(km <sup>2</sup> )	0.00	0.60	1.41	0.00	0.00	0.87	0.00	1.14	0.00		
	面積率(%)	0.00	29.67	70.33	0.00	0.00	43.48	0.00	56.52	0.00		
	人的被害(人)			建物被害(棟)								
		小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)		小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)				
	死者数	0	3	2.33%	木造	全壊	12	89	14.05%			
	負傷者数	4	113	3.86%		半壊	43	588	7.29%			
	重傷者数	0	6	2.26%	非木造	全壊	1	10	7.06%			
避難者数	68	380	17.77%	半壊		2	41	5.76%				
避難所避難者数	41	228	17.77%	火災	出火	0.07	0.26	—				
収容人数	1,246	収容人数過不足	1,205	焼失	0.12	0.44	25.99%					
上水道断水人口(人)			下水道支障人口(人)									
断水人口	小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)	支障人口	小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)					
	3,170	24,720	12.82%		2,051	12,080	16.98%					

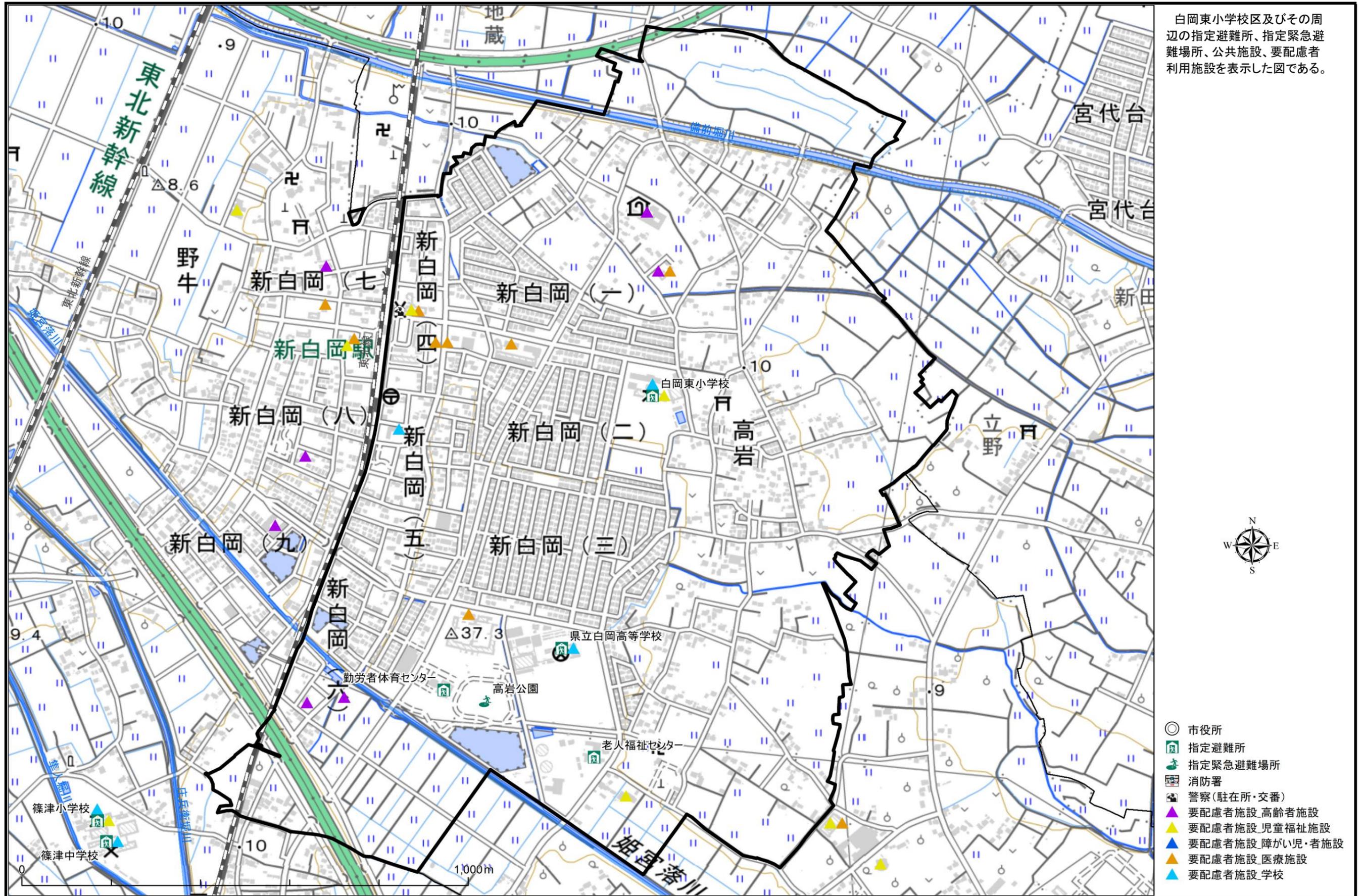
茨城・埼玉県境地震 被害想定結果	震度					液状化危険度						
	最大震度					最大PL値						
	5弱		5強		6弱	6強	7	PL=0	0<PL≤5	5<PL≤15	15<PL	
	面積(km <sup>2</sup> )	0.00	0.00	2.01	0.00	0.00	0.87	0.00	0.00	1.14		
	面積率(%)	0.00	0.00	100.00	0.00	0.00	43.48	0.00	0.00	56.52		
	人的被害(人)			建物被害(棟)								
		小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)		小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)				
	死者数	0	10	3.09%	木造	全壊	45	301	15.05%			
	負傷者数	10	222	4.49%		半壊	125	1,234	10.10%			
	重傷者数	1	18	2.94%	非木造	全壊	2	27	8.58%			
避難者数	241	1,144	21.06%	半壊		5	83	6.48%				
避難所避難者数	145	687	21.06%	火災	出火	0.15	0.79	—				
収容人数	1,246	収容人数過不足	43	焼失	3.43	10.12	33.83%					
上水道断水人口(人)			下水道支障人口(人)									
断水人口	小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)	支障人口	小学校区(a)	市全体合計(b)	割合(a/b)					
	5,810	36,943	15.73%		2,094	12,232	17.12%					

注 地震被害想定結果の建物被害、ライフライン被害は、冬18時強風時、死傷者数は冬深夜強風時の結果  
 避難所避難者数、上水道断水人口、下水道支障人口は、地震発生直後の結果  
 表中の(a)及び(b)の数字は、小数点以下を四捨五入しているため、割合(a/b)の数字と合わない場合もある

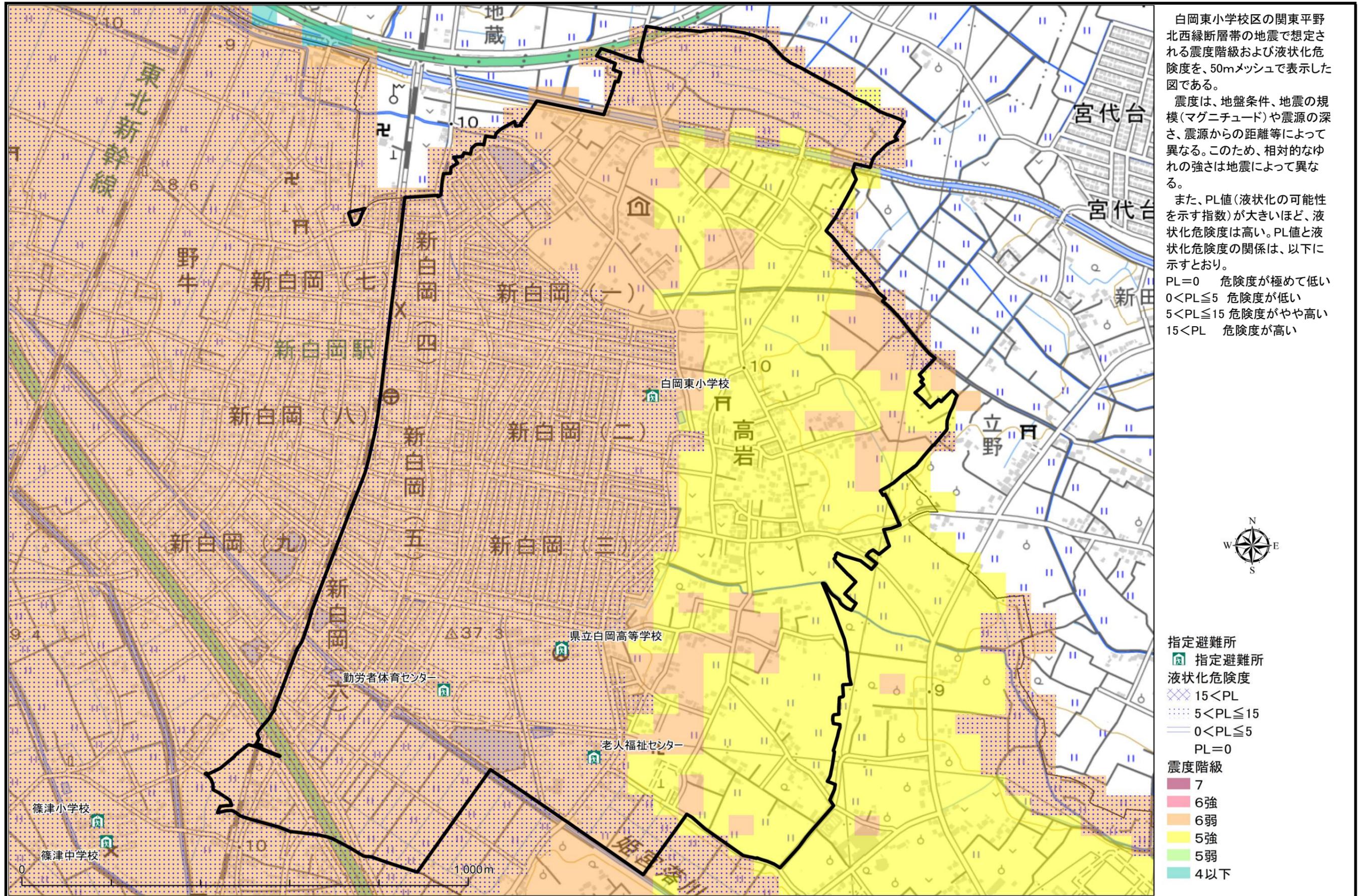


災害の種類	災害の評価(%)	数値	順位	評価指標	
風水害	浸水(洪水)	洪水の影響を受ける避難人口率 避難の対象者数(人)/地区の総人口(人)	96.1	1	
	地盤被害	液状化の被害面積率 危険度15<PL(m <sup>2</sup> )/地区全体面積(m <sup>2</sup> )	43.5	3	
地震被害	建物被害	地震による建物被害率 全壊棟数(棟)/地区全体建物数(棟)	98.3	4	
	火災被害	火災による建物被害率 焼失棟数(棟)/地区全体建物数(棟)	99.9	3	
	人的被害	地震災害による死傷人口率 死傷者数(人)/地区全体人口(人)	99.9	1	
	避難者	地震災害による避難人口率 避難所避難者数(人)/地区全体人口(人)	98.3	5	

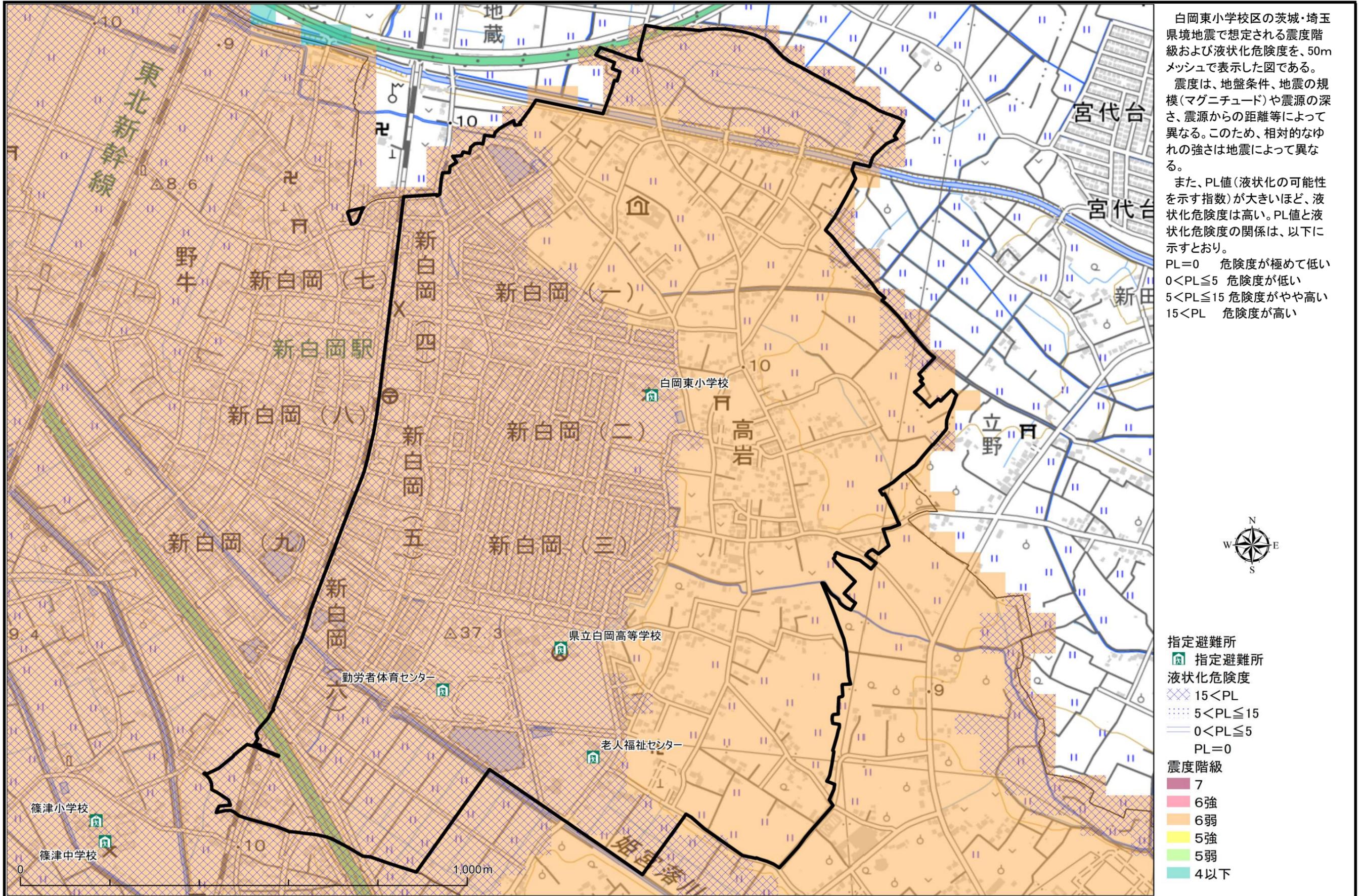
グラフの見方:  
 評価指標は、上記の災害の種類を、災害の評価に基づき、各区1位が10点になるように表したものです。グラフの多角形面積が広いほど、地域が総合的に「災害に強い」とを示す。  
 ※洪水と地盤被害の県平均データは公開されていないため、中間値5点と仮定した。



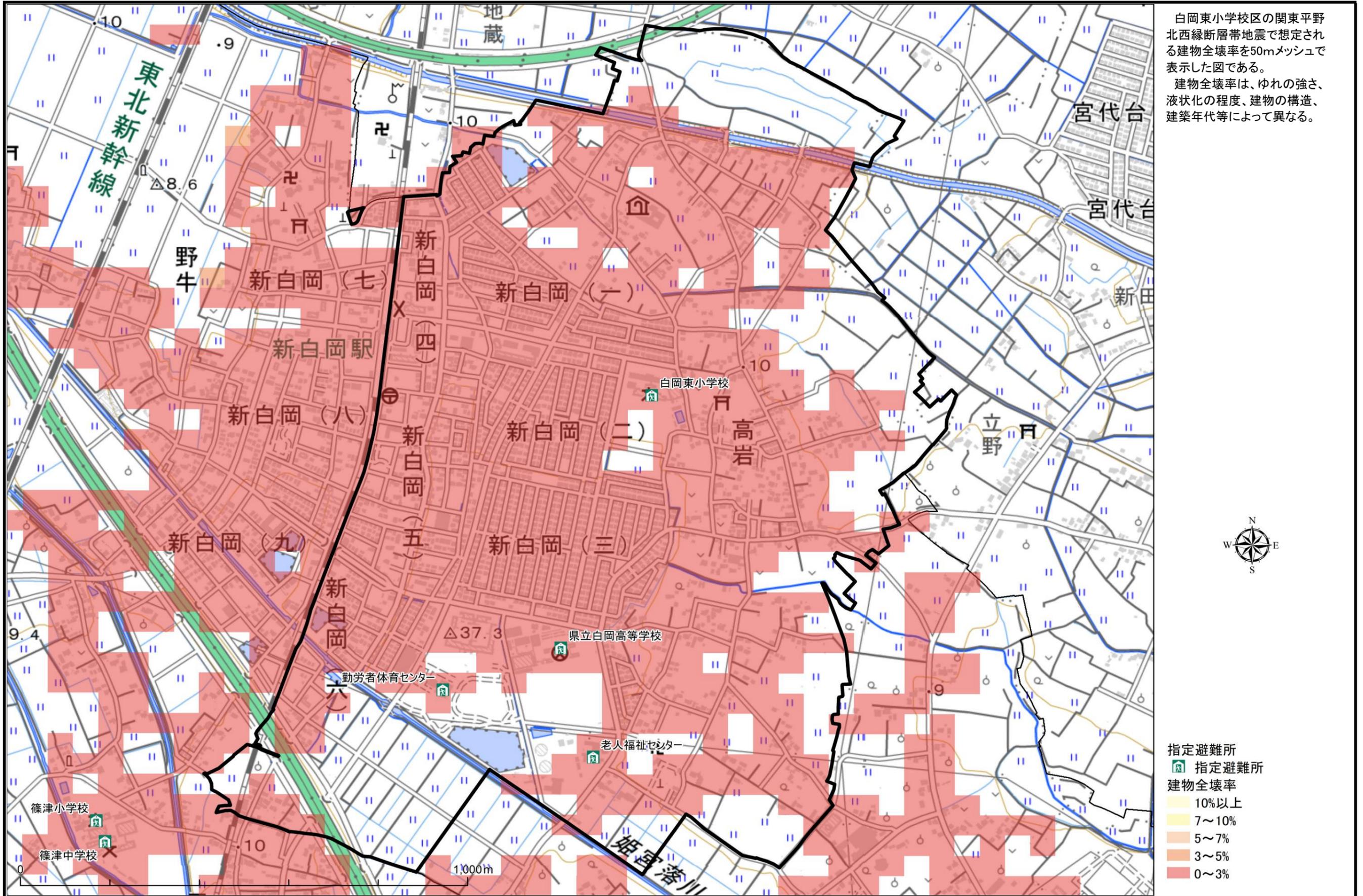
※背景図は地理院タイル(淡色地図)、鉄道、道路、駅は国土数値情報(国土交通省)を使用



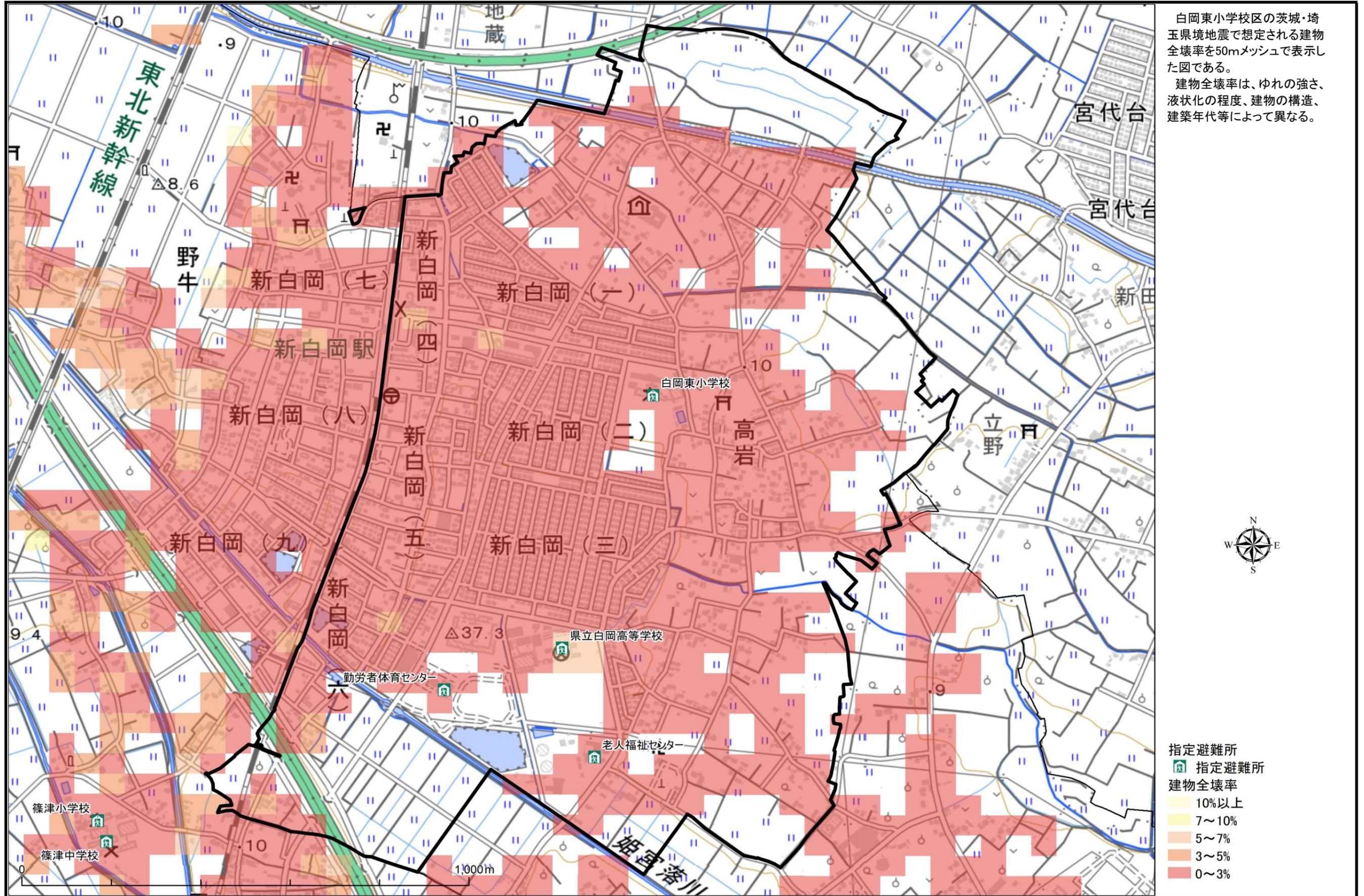
※背景図は地理院タイル(淡色地図)、鉄道、道路、駅は国土数値情報(国土交通省)を使用



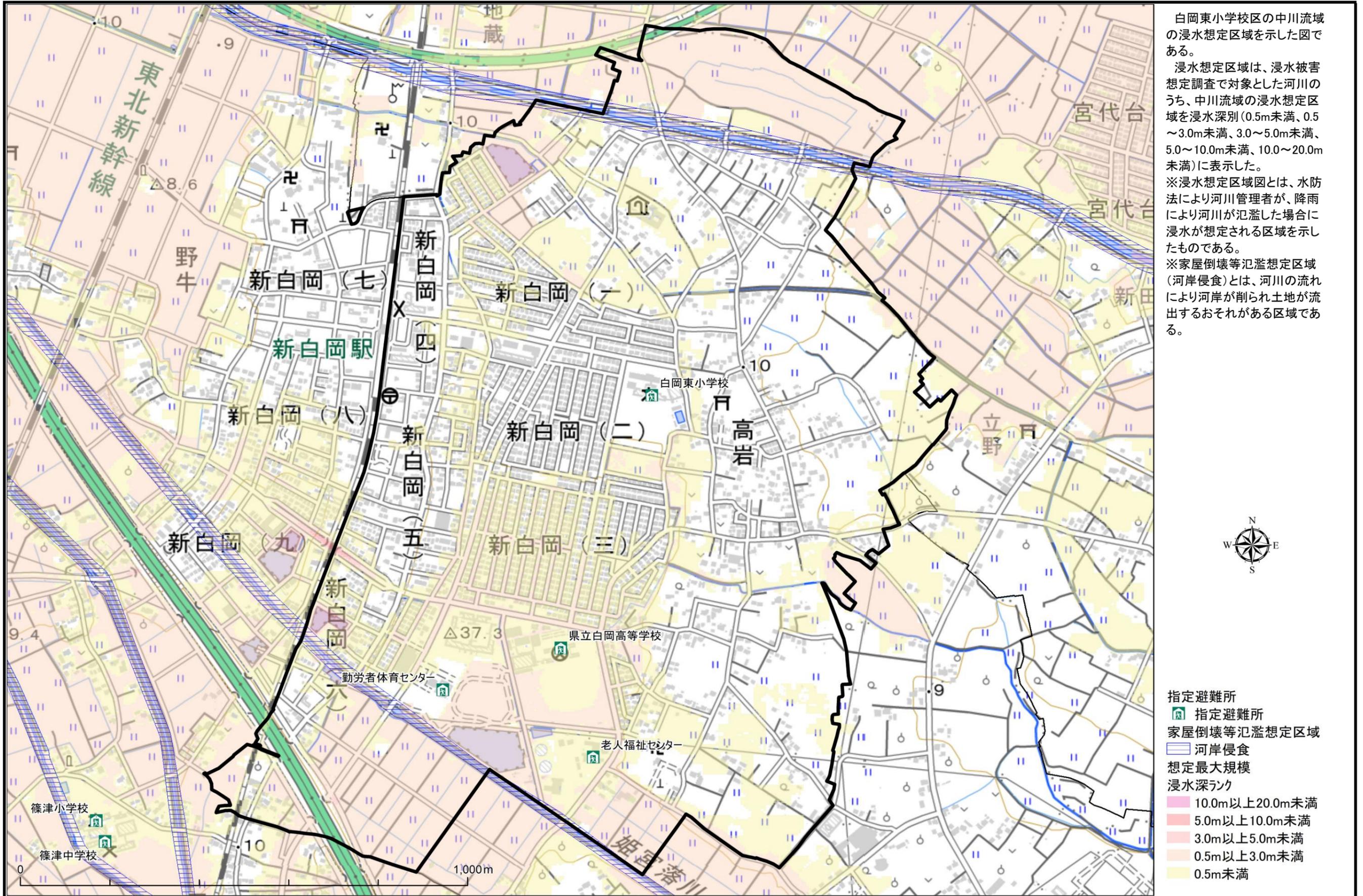
※背景図は地理院タイル(淡色地図)、鉄道、道路、駅は国土数値情報(国土交通省)を使用



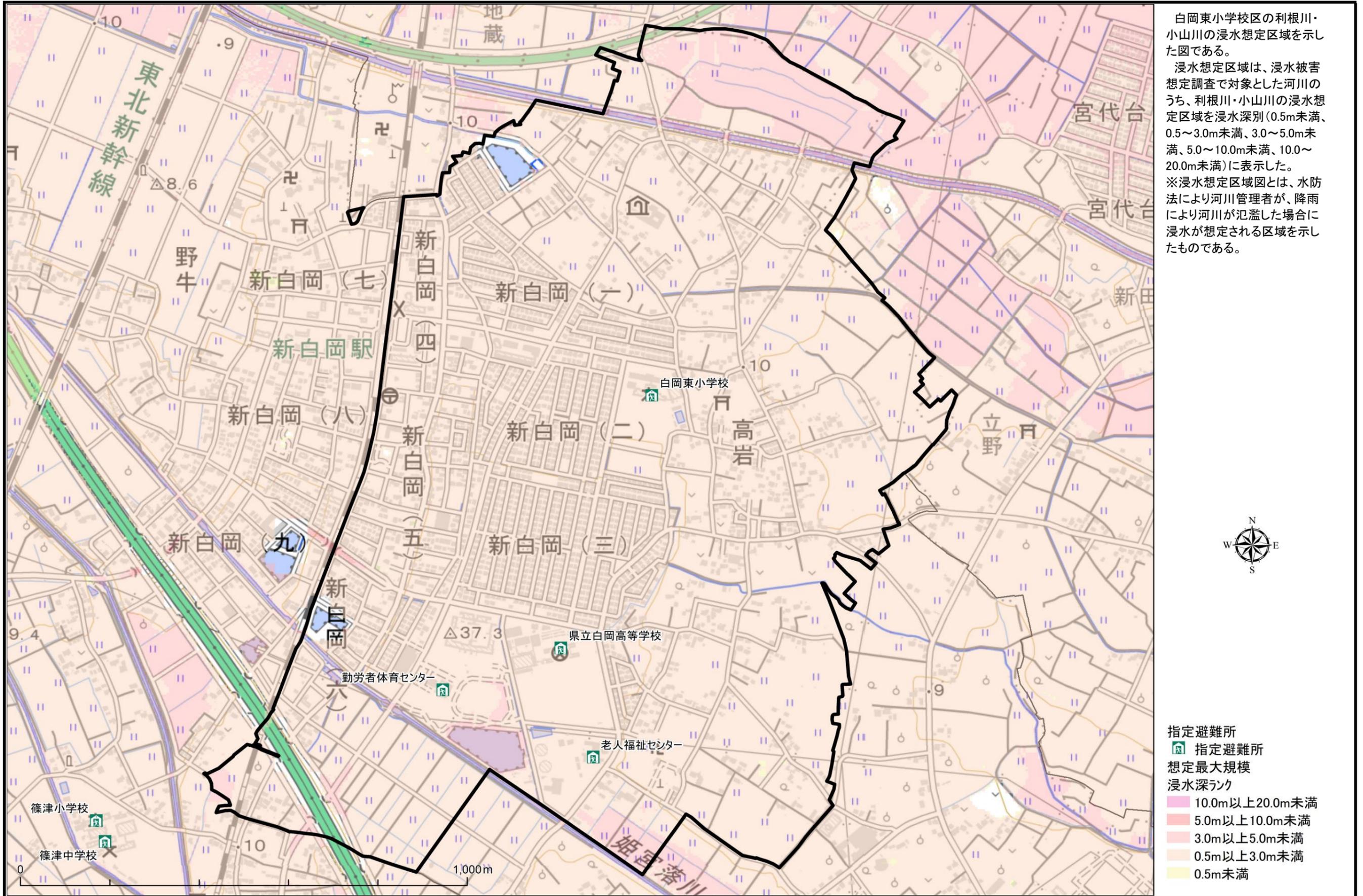
※背景図は地理院タイル（淡色地図）、鉄道、道路、駅は国土数値情報（国土交通省）を使用



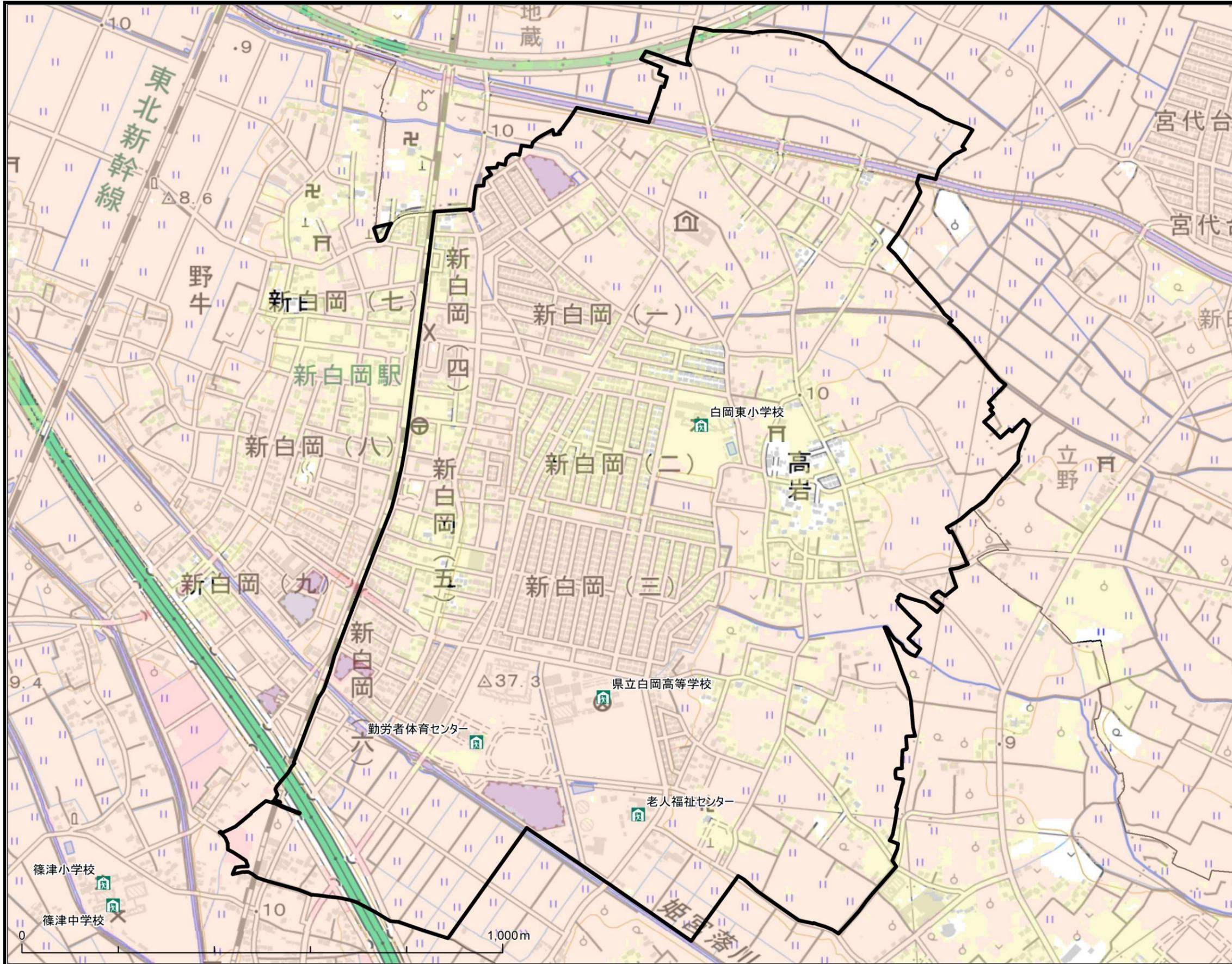
※背景図は地理院タイル（淡色地図）、鉄道、道路、駅は国土数値情報（国土交通省）を使用



※背景図は地理院タイル(淡色地図)、鉄道、道路、駅は国土数値情報(国土交通省)を使用



※背景図は地理院タイル(淡色地図)、鉄道、道路、駅は国土数値情報(国土交通省)を使用



白岡東小学校区の荒川の浸水想定区域を示した図である。浸水想定区域は、浸水被害想定調査で対象とした河川のうち、荒川の浸水想定区域を浸水深別(0.5m未満、0.5～3.0m未満、3.0～5.0m未満、5.0～10.0m未満、10.0～20.0m未満)に表示した。  
 ※浸水想定区域図とは、水防法により河川管理者が、降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を示したものである。

- 指定避難所  
 指定避難所  
 想定最大規模  
 浸水深ランク
- 10.0m以上20.0m未満
  - 5.0m以上10.0m未満
  - 3.0m以上5.0m未満
  - 0.5m以上3.0m未満
  - 0.5m未満

※背景図は地理院タイル(淡色地図)、鉄道、道路、駅は国土数値情報(国土交通省)を使用